

「イマジン ロータリー」
 「感動、感激、そして感謝」
 「楽しもう ロータリーライフ」

RI会長
 RI2650地区ガバナー
 彦根南ロータリークラブ会長

ジェニファー E.ジョーンズ
 尾賀 康裕
 上田健一郎

会長：上田健一郎
 直前会長：宮嶋誠一郎
 会長エレクト：橋川 高治
 副会長：泉 藤博
 幹事：樋口 英彰
 会計：田川 正人
 S A A：高木 淳一
 クラブ会員担当理事：山口幸次郎
 公共イメージ担当理事：大塚 恵昭
 運営管理担当理事：山脇 秀介
 奉仕プロジェクト担当理事：川地 友規
 財団・奨学金担当理事：田村 芳宏



NO. 7 2022年 9月 6日 (TUE) 第2038回例会 Vol.46

本日のプログラム 「世界遺産登録に向けた観光経済戦略について」 プログラム委員会担当
 彦根市長 和田 裕行 氏

プログラム

開会点鐘

ゲスト紹介

例会タイム

ロータリーソング

「君が代」

「奉仕の理想」

食事

米山奨学生奨学金授与

会長の時間

各種お祝い

幹事報告

委員会報告

S A Aの時間

米山BOX

出席報告

閉会点鐘

入会記念日お祝い

野村 郁雄君 H 2年 9月 4日
 松宮 一君 H 2年 9月11日
 門野 明君 H 9年 9月 2日
 土沢 誠君 H28年 9月20日

会員誕生日お祝い

橋川 高治君 S24年 9月 3日
 大岡 剛志君 S44年 9月 3日
 藤本 邦宏君 S46年 9月27日
 藤本 昌樹君 S48年 9月18日
 毛利 聖紀君 S49年 9月11日

34回彦根南RC杯湖東ちびっ子野球大会開会式

青少年奉仕委員会 副委員長 諸川 穰



8月27日(土)甲良町少年野球場にて開会式が執り行われました。今年も代表者だけの少し寂しい入場行進でしたが、4年生、5年生合わせて23チームの参加です。

主催者を代表し上田会長から、「夏の甲子園、近江高校の躍進と、この大会を経験した選手が様々なステージで活躍しているの、みんなも頑張ってもらいたい」と挨拶をいただきました。そして今年の選手宣誓は、青少年奉仕委員長の中川君のご長男、慎也くん。佐和山スポーツ少年団主将として「周囲への感謝と、大好きな野球を最後までしっかりやりきる」と力強い宣誓に、参加者やメンバーから大きな拍手が送られました。感無量のお父さんの横顔が印象的でした！お疲れさまでした！

第一試合、野球同好会ユニフォームに身を包んだ上田会長の始球式で約3週にわたる熱戦の火ぶたが切られました。見事な外角低め、縦に割れるカーブでストライク！

今年でコロナ禍3年目、感染拡大第7波真っ最中。小学生生活の半分をコロナに捧げた子供たち、グラウンド一杯走り回ってもらいたいです。閉会式は順調に進めば9月11日(土)決勝戦終了後に行われる予定です。皆様のご参加と子供たちへの温かいご声援をよろしくお願いいたします。

9月13日プログラム

45周年事業説明
 45周年実行委員会担当

9月20日プログラム

休会

認 証 1978年6月15日
 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
 例会場 ビバシティホール
 〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1

事務局 〒522-0043 滋賀県彦根市小泉町160-4
 TEL 0749-23-2102 FAX 0749-23-2108
 U R L http://hikoneminami-rc.com
 E-mail minamirc@oregano.ocn.ne.jp

前回例会報告



第2037回例会は、8月23日12時30分よりビバンティホールにて開催されました。上田会長の開会点鐘で始まり、樋田くんのソングリーダーで「彦根南ロータリーの歌」を斉唱しました。ゲスト紹介では社団法人びわこビジターズビューロー(略称：BVB)の西川直治専務理事が紹介されました。会長の時間、幹事報告、委員会報告、SAAの時間と続きました。

例会タイムでは『これからの滋賀の観光物産：「シガリズム」の推進に向けて』と題し、BVBの西川専務理事よりお話いただきました。「シガリズム」は「コロナ禍で疲れた人々の心のリズムを滋賀県で取り戻してもらう」というBVBの今年度からのテーマであり、2021年度の都道府県魅力度ランキング38位の滋賀県の観光物産を如何にして盛り上げていくかについて、詳しくお話いただきました。滋賀県が誇る全国有数の社寺仏閣、地域の物産、食、宿泊施設等の観光資源を活かして、県内外の中高の修学旅行や全国規模の大会、学会、研究会を誘致する活動を展開。東京・大阪・名古屋の三大商圏で県単独の物産展を実現。来年度は、びわ湖大花火大会で約40万人規模の集客を計画。海外では東アジア・東南アジアを中心とするインバウンド事業を推進する等、多方面にわたる積極的な活動は、魅力度ランキング上位進出へ向けて着実に前進しているという思いを強くしました。

ニコニコ箱 計50,000円 総計 359,000円

- ◇びわこビジターズビューロー 西川専務卓話宜しくお願いたします。滋賀県の魅力度アップに期待しています…上田君
- ◇まだまだ暑い日が続きます。負けずに乗り切りましょう…泉君
- ◇45周年事業委員会ありがとうございます。西川様卓話宜しくお願いたします…樋口君
- ◇近江校校はよく頑張ってくれました。校歌で「彦根」を何回も聞けて良かったです…大塚君
- ◇公益社団法人びわこビジターズビューロー専務理事西川直治様卓話宜しくお願いたします…片岡君・木村君・橋川君・法村君・山田君・櫻本君・久米君
- ◇ビジターズビューロー 西川専務理事卓話宜しくお願いたします。8月唯一のホームでの例会です。コロナに負けないように頑張りましょう…高木君
- ◇コロナに負けず頑張りましょう…毛利君
- ◇私と妻の誕生日自祝・入会記念日自祝…安田君
- ◇誕生日自祝…北川(嘉)君
- ◇少し早く帰ります。高木SAA宜しくお願いたします…田中君
- ◇SAAのお許しを得てお先に失礼します…伊勢田君

出席報告	会員数	当日出席	Make-Up	出席率
8月23日	56(5)	32(2)	21	100%
8月 2日	56(5)	31(2)	22	100%

私の仕事



『私の仕事』 直前会長 宮嶋誠一郎
〒522-0341 犬上郡多賀町多賀1008
(株)ミヤジマ 代表取締役会長

長野県北部、白馬村の少し北にある小谷村(おたりむら)から兄を頼って彦根に出てきた祖父宮嶋源次が、昭和4年4月頃に野鍛冶業で創業したのが当社のはじまりです。彦根は全国で唯一バルブ製造業が集積している地域で、水道用や船舶用、産業用のバルブを製造している会社が20社以上あります(昔は50社以上あったとか)。バルブには中心に「弁棒」というツバ付のシャフトがあるのですが、昔あるバルブ屋さんから「源次さん、なんとかこれを鍛造でつくれへんか？」と頼まれたのがきっかけで祖父が独自の鍛造方法を考案し、それで特許を取って昭和31年に(株)宮嶋弁棒鍛造所が設立されました。その後は高度成長の波に乗って当社も随分儲かったようです。私が中学2年の時に、父が真っ白なベンツに乗って帰ってきたことは今も忘れられません(笑)



私は大学卒業後、愛知県の会社を経て平成元年に26歳で家業に戻ってきましたが、その頃は会社は大変きびしい状況にありました。よく「企業の寿命は

30年」と言われますが、当社もちょうどその頃でした。正直「こりゃヤバイ！思ってたのと全然ちがうがな！」と焦りましたが、無力な自分には成す術もありません。昼間はひたすら現場で働き、夜は日付が変わるまで見積り作業や図面を描くという毎日が続きました。それから気がつけば早33年。まだまだではありますが、平成30年には経済産業省から「地域未来牽引企業」に選定され、少しは地域社会に貢献できるような会社になりました。

現在当社がつくっているのは、祖業のバルブ弁棒をはじめ、建設機械や工作機械、農業機械、繊維機械、自動車、鉄道車両、半導体製造装置などあらゆる機械の部品です。「鍛造(たんぞう)」という仕事は金属を真っ赤に焼き、何百～何千トンという大きな力で成形するという大変な仕事ですが、人の命を運んだり、高強度を要するなど、重要な部品に無くてはならない技術です。昨年10月に交代した新社長を支えながら、これからも技術を磨き、人を育て、日本のモノづくりと地域～世界の発展に貢献していきたいと思っています。



 株式会社ミヤジマ

【ソングリーダー】 ◎森野 隆 (随時ご指名させていただきます)
【会報雑誌委員会】 委員長：尾崎 雄 副委員長：久米康之 委員：丸山忠幸 西澤 稔